

地域ケア推進会議

鹿児島市地域包括支援センター 谷山中央

【計画】

作成担当者： 上野 朋子

開催日時	令和02年02月20日 14:00 ~ 16:00	開催場所	特別養護老人ホーム 西谷山わかくさの郷 地域交流室
参加者	民生委員：4人、家族会代表：1人、カフェ世話人代表：1人、協同組合：1人、老人保健施設：1人、グループホーム：1人、通所介護：1人、特別養護老人ホーム：3人、ケアハウス：1人、地域包括支援センター職員：8人 総数 22人		
内容	テーマ	地域住民や事業所（各施設）が主体となり小規模な集いの場を立ち上げる方法を、より具体的に検討する	
	目的	ネットワーク構築、地域づくり	
	概要	<ul style="list-style-type: none"> 生活支援コーディネーターより報告 集いの場立ち上げについて報告（地域包括支援センター谷山中央の取り組み報告） 	

【結果】

開催日時	令和02年02月20日 14:00 ~ 16:00	開催場所	特別養護老人ホーム 西谷山わかくさの郷 地域交流室
参加者	民生委員：3人、家族会代表：1人、カフェ世話人代表：1人、老人保健施設：1人、グループホーム：1人、通所介護：1人、特別養護老人ホーム：2人、ケアハウス：1人、地域包括支援センター職員：8人 総数 19人		
内容	<ul style="list-style-type: none"> 介護サービス事業所活用支援事業について（南部ブロック生活支援コーディネーター 田島より報告） 第1回、第2回地域ケア推進会議内容の振り返り（谷山中央事業所 主任 大園より報告） 地域包括支援センター谷山中央としての取組報告（谷山中央事業所 所長 田代より報告） 意見交換：施設にある地域交流スペースを、いち社会資源として「知ってもらう」「使ってもらう」ための具体策について、施設側・住民側で意見交換を行う <p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の周知・広報に関して、回覧板をまわす以外の手段として、現利用者の口コミや、ガソリンスタンドにチラシを置く、ふれあいフェスタに参加するなど、積極的な意見が挙げられた。 住民側にとって「施設に地域交流スペースがある」こと、また「そのスペースを使用できる」という概念がなく、今回、施設で地域ケア推進会議を行ったことが広報・周知の一環となり、民生委員の定例会での使用など実利用に向けた意見が聞かれた。 既存の集いの場では、町内にある施設へ参加を呼びかけ施設利用者との交流を図っていることや、開催時間を夜間にして参加者の幅を広げているなど、行っている工夫について共有することができた。 事業所単位での催しの実施は難しい為、母体となる法人での実施や業種の違う事業所間、近隣施設が協力して実施するなど、地域に向けた活動に関し前向きな意見が聞かれた。施設間で連携することは、互いの良さを知ることや自身の施設の振り返り、地域の社会資源の底上げに繋がる。 		
今後の課題など	<ul style="list-style-type: none"> 施設や地域で「やっていること」と、住民側が「やってもらいたいこと」を合致させるのが難しいとの意見があり、求められるものを明確にし、その為の場所と結びつける必要がある。 地域交流スペースを活用するにあたり、施設の駐車場に限られる、もしくは確保出来ないなどの問題があり、歩いて行ける集いの場と車で行ける集いの場を検討するなど、参加者のすみ分けが必要となる。 		